彗星課月報

Monthly Report of the Comet Section, December 2025

課長：佐藤 裕久　H. Sato
幹事：下元 繁男　S. Shimomoto

○ 12 月の状況（佐藤）

彗星課メーリングリスト(oaa-comet ML、以下同じ）などに次のような報告があった。

☆ C/2022 N2 (PANSTARRS)

私(須賀川:Q23)は、12 月 10.59 日 UT、0.25-m f/4 反射＋CCD(以下同じ)で全光度を 13.5 等と測定した。集光した 1.2'のコマと p.a. 258° に 8.0'のかすかな尾が見えた。

門田健一氏(上尾:349)は、12 月 11.54 日 UT、0.25-m f/5.0 反射+CCD(以下同じ)で全光度を 13.7 等と観測したとのこと。

12 月中、国内で位置観測したのは他に、安部裕史氏(島根県松江市八束:367)、井狩康一氏(滋賀県守山市:900)、杉山行浩氏(神奈川県平塚市:D88)、吉本勝巳氏(山口県平生町:P87)、山口義昭氏(大阪府堺市:Q02)、嶋邦博氏(五藤天文台,八ヶ岳:Q14)、野原秀憲氏(栃木県宇都宮市:Q21)であった。

☆ C/2025 K1 (ATLAS) (写真 a)

私は、12 月 6.45 日、10.53 日、28.50 日、29.49 日 UT それぞれ主核の R 光度を、14.7 等、16.1 等、17.6 等、17.7 等、C 核の R 光度を 14.4 等、15.1 等、16.8 等、17.1 等と測定した。6 日、彗星全体は集光した 1.4'のコマと p.a.120° に 12'の尾が見えた。全体のコマの全光度は 12.7 等であった。10 日、彗星全体は集光した 1.1'のコマと p.a.100° に 11.8'の尾が見えた。全体のコマの全光度は 13.0 等であった。28 日と 29 日、C 核の全光度はそれぞれ 15.9 等、16.0 等と測定した。29 日、主核は少し集光した 6″のコマが見え、C 核は集光した 0.2'のコマと p.a. 77° に 10'の尾が見えた。

吉見氏は、12 月 8.60 日 UT、C 核の全光度を 14.8 等と観測したとのこと。

12 月中、国内で位置観測したのは他に、井狩氏(守山:900)、吉本氏(平生:P87)、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)、野原氏(南宇都宮:Q21)であった。

☆ C/2025 R2 (SWAN)

門田氏は、12 月 10.53 日、22.56 日 UT、それぞれ全光度を 12.0 等、13.3 等と観測したとのこと。

私は、12 月 18.54 日 UT、全光度を 15.8 等と測定した。中央集光した 2.7'のコマと p.a. 71° に 1.0'の尾と p.a. 246° に 6.3'のアンチ・テイルが見えた。

吉見氏は、12 月 18.57 日 UT、全光度を 12.7 等と観測したとのこと。

高橋俊幸氏(栗原:D95)は、12 月 22.53

日 UT、0.25-m f/4.2 反射＋CCD(以下同じ)で全光度を 12.5 等と観測した。拡散した 5.5'と p.a. 241°に 6.7'の尾があるとのこと。

12 月中、国内で位置観測したのは他に、安部氏(八束:367)、井狩氏(守山:900)、杉山氏(平塚:D88)、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)、野原氏(南宇都宮:Q21)であった。

☆ 24P/Schaumasse (写真 b)

私は、12 月 1.78 日、18.74 日 UT、それぞれ全光度を 12.4、10.9 と測定した。1 日は集光した 2.2'のコマが見え、18 日は強く中央集光した 6.8'のコマと p.a. 295°に 2.6'のかすかな尾が見えた。

吉見氏は、12 月 8.68 日、19.69 日 UT、それぞれ全光度を 12.0 等、11.4 等と観測したとのこと。

門田氏は、12 月 15.80 日 UT、全光度を 10.6 等と観測したとのこと。

織部隆明氏(佐治:867)は、12 月 22.53 日 UT、1.03-m 反射＋CMOS(以下同じ)で V 光度を 10.1 等と観測した。視直径 7.3'、p.a. 292°に 3'の尾があるとのこと。

12 月中、国内で位置観測したのは他に、井狩氏(守山:900)、吉本氏(平生:P87)、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)、野原氏(南宇都宮:Q21)であった。

☆ 29P/Schwassmann-Wachmann

高橋氏は、12 月 19.81 日、22.84 日 UT、それぞれ全光度を 13.0 等、12.8 等と観測した。19 日は拡散した 1.9'のコマがあり、22 日は集光した 2.3'のコマがあるとのこと。

織部氏は、12 月 29.74 日 UT、V 光度を 12.3 等と観測した。視直径 1.6'、螺旋状とのこと。

12 月中、国内で位置観測したのは他に、吉本氏(平生:P87)、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)、野原氏(南宇都宮:Q21)であった。

☆ 240P/NEAT (写真 c)

吉見氏は、12 月 8.64 日、28.54 日 UT、それぞれ全光度を 11.2 等、11.9 等と B 核を 13.8 等、16.0 等と観測したとのこと。

私は、12 月 10.54 日 UT、全光度を 12.2 等、B 核を 14.6 等と測定した。それぞれ強く集光した 3.1'、1.1'のコマと p.a. 234°に 18'の尾が見えた。

高橋氏は、12 月 19.42-19.49 日、22.61 日 UT、それぞれ全光度を 12.0 等、11.9 等、B 核を 14.1 等、14.7 等と観測した。10 日はそれぞれ強く集光した 3.1'、1.1'のコマと p.a. 234°に 18'の尾が見えた。19 日、本体は集光した 5.2'のコマと p.a. 223°に 23'の尾があり、B 核は集光した 0.9'のコマがある。22 日はそれぞれ集光した 4.9'、0.9'のコマがあるとのこと。

12 月中、国内で位置観測したのは他に、安部氏(八束:367)、井狩氏(守山:900)、杉山氏(平塚:D88)、吉本氏(平生:P87)、山口氏(堺:Q02)、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)、野原氏(南宇都宮:Q21)であった。

☆ 3I/ATLAS (写真 d)

私は、1.82 日、18.66 日、29.60 日 UT、全光度を 10.4 等、11.6 等、14.6 等と測定した。それぞれ強く集光した 5.1'、3.1'、1.3'のコマとそれぞれ p.a. 295、115、

109° に 15.5'、4.7'、2.0'のアンチ・テイルが見えた。

吉見氏は、12 月 29.72 日 UT、全光度を 11.2 等と観測したとのこと。

織部氏は、12 月 19.66 日 UT、V 光度を 11.2 等と観測した。視直径 3'、p.a. 103° に 3.8'の尾があるとのこと。

12 月中、国内で位置観測したのは他に、安部氏(八束:367)、井狩氏(守山:900)、杉山氏(平塚:D88)、吉本氏(平生:P87)、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)、野原氏(南宇都宮:Q21)であった。

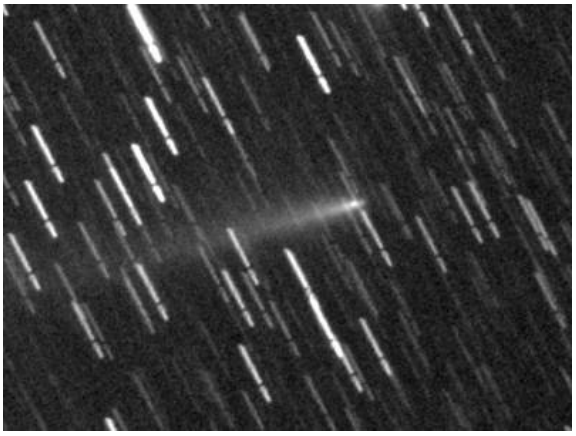
○ 12 月に発見を確認した彗星

符号、名前、発見(UT)、光度等は次のとおり。詳細は MPEC、CBET を参照。彗星名の後につけた MPC コードは、日本人の確認者のコードで、U94-0 佐藤英貴氏である。

① C/2025 W2 (ATLAS) U94-0
発見: ATLAS Mauna Loa (T08)
2025 年 11 月 28.6 日、19.1 等
(MPEC 2025-X47、CBET 5643)

② P/2025 W3 (Kresken)
発見: Rainer Kresken (Z84)
2025 年 11 月 29.2 日、22.1 等
(MPEC 2025-X48、2025-X49、CBET 5644)

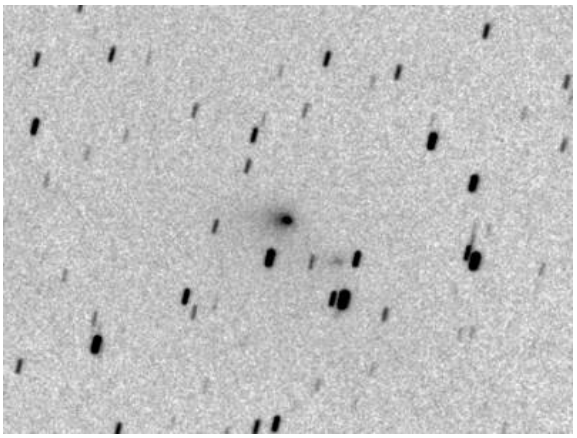
③ P/2025 W4 (PANSTARRS)
検出: Pan-STARRS1 (F51)
2025 年 11 月 23.5 日、20.6 等
(MPEC 2025-Y30、CBET 5648)



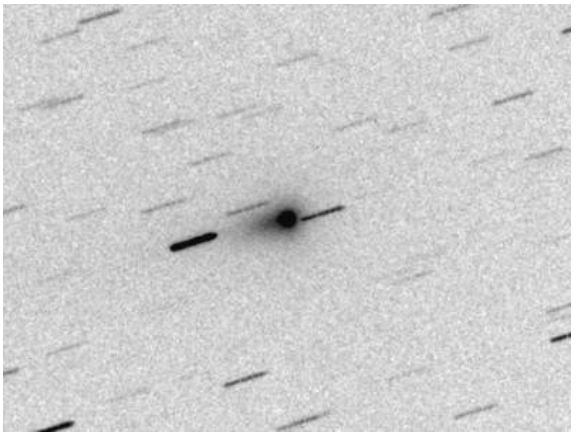
（写真 a） C/2025 K1 (ATLAS)
2025,12,09 20h37.0m-57.7m (JST)
exp.60s×18 Q150 600-mm 533MC
三重県名張市 田中利彦氏



（写真 b） 24P/Schaumasse
2025,12,19 02h28.7m-49.4m (JST)
exp.30s×40 0.25-m f/4.5 反射 + CCD
福島県須賀川市 佐藤裕久



（写真 c） 240P/NEAT
2025,12,28 22h23.7m-57.2m (JST)
exp.60s×30 Q150 600-mm 533MC
三重県名張市 田中利彦氏



（写真 d） 3I/ATLAS
2025,12,28 02h11.8m-34.3m (JST)
exp.60s×20 Q150 600-mm 533MC
三重県名張市 田中利彦氏

○ 主な光度等観測報告

2025	UT	m1	Dia	DC	Tail	p.a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
C/2022 N2 (PANSTARRS)											
Dec.	22.59	12.8	1.2′	-	8.0′	260°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	26.52	14.2	1.2	-	7.0	250	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
C/2022 QE_{78} (ATLAS)											
Dec.	26.75	14.7	0.4′	-	6.0′	270°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
C/2023 R1 (PANSTARRS)											
Dec.	19.38	15.3	0.1′	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
C/2024 J3 (ATLAS)											
Dec.	19.37	14.6	0.25′	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
C/2025 K1 (ATLAS) (写真 a)											
Dec.	22.53	14.0	0.1′	-	>15.0′	85°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②③
	26.45	14.7	0.1	-	>15.0	80	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②③
	27.42	14.8	0.1	-	>15.0	75	4/5	4/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②③
C/2025 Q3 (ATLAS)											
Dec.	19.55	15.0	0.15′	-	0.2′	40°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	22.60	14.4	0.15	-	0.2	40	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	26.50	14.6	0.2	-	0.2	45	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	27.51	14.4	0.2	-	0.3	50	4/5	4/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
C/2025 R2 (SWAN)											
Dec.	19.49	14.4	2.5′	-	5.0′	240°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	22.56	15.5	2.0	-	4.0	240	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	26.47	15.7	1.0	-	3.0	245	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
C/2025 T1 (ATLAS)											
Dec.	19.39	10.1	3.0′	-	>5.0′	40°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
24P/Schaumasse (写真 b)											
Dec.	16.76	10.8	1.9′	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	④⑤⑥
	21.83	10.8	6.0	-	>8.0′	290°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	22.77	10.7	3.3	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	④⑤⑦
	22.80	10.9	6.0	-	>8.0	290	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	26.80	11.2	7.0	-	>8.0	290	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	27.81	10.4	7.5	-	>8.0	295	4/5	4/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	30.83	10.2	4.0	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	④⑤⑧
29P/Schwassmann-Wachmann											
Dec.	22.79	12.2	1.7′	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑨
	26.80	12.8	1.7	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑨
	27.78	13.1	1.7	-	-	-	4/5	4/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑨

2025	UT	m1	Dia	DC	Tail	p.a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
40P/Vaisala											
Dec.	22.83	14.6	0.2′	-	2.5′	285°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	27.83	14.9	0.15	-	2.0	285	4/5	4/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
210P/Christensen											
Dec.	16.85	11.7	1.4′	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	④⑤⑩
	21.85	11.7	1.0	-	4.0′	295°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	22.82	10.9	1.0	-	4.5	290	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	22.85	12.6	1.8	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	④⑤⑪
	26.84	12.2	1.0	-	6.0	290	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	27.82	12.8	1.0	-	8.0	290	4/5	4/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	30.86	13.7	1.7	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	④⑤⑫
235P/LINEAR											
Dec.	22.84	11.7	0.4′	-	5.0′	295°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	26.82	12.3	0.4	-	5.0	280	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
240P/NEAT (写真 c)											
Dec.	22.61	13.3	1.8′	-	>4.0′	230°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	26.53	13.3	1.8	-	>2.0	70	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	27.56	14.1	1.8	-	>2.5	85	4/5	4/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
240P-B/NEAT (写真 c)											
Dec.	22.61	15.7	0.2′	-	0.3′	80°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	26.53	16.7	0.15	-	0.4	75	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	27.56	17.3	0.15	-	0.4	85	4/5	4/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
3I/ATLAS (写真 d)											
Dec.	16.76	10.7	2.0′	-	2.0	112°	-	-	EOS6D**	張替憲	④⑤⑬
	21.84	10.1	4.0	-	>7.0	95	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	22.77	10.1	4.0	-	>6.0	110	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	22.77	11.6	2.1	-	3.0	110	-	-	EOS6D**	張替憲	④⑤⑭
	26.76	10.8	4.0	-	>6.0	110	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	27.71	10.2	4.0	-	>6.0	110	4/5	4/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	30.82	11.8	2.2	-	3.0	102	-	-	EOS6D**	張替憲	④⑤⑮

＊ 40-cm F8.0 (レデューサー使用 F6.5) リッチークレティアン反射＋FLI ML8300 (2x2 bin, -6℃)。
＊＊ 15-cm F4 (レデューサー使用 F2.5) 反射＋デジタル一眼 Canon EOS 6D。

① 観測地:長野県富士見町 五藤光学八ヶ岳観測所。② 光度、コマと尾の形状確認:10-20×60 秒露出スタック。③ tail over frame ④ 15 cm F2.5 反射+Canon EOS6D の G 画像を Makali`i Ver1.4a と Guide9.1 にて測光。観測地は千葉県横芝光町の九十九里海岸。⑤ 露出 40 秒 (20 秒×2)。⑥ コマは青く強い中央集光がある。⑦ 中央集光のある青いコマが拡がっている。⑧ 集光が弱く暗くなって

きた。⑨ Snail shape　⑩ 強く集光した白い円盤状。⑪ 集光した白いコマから北西にごく短い尾が伸びているように見える。⑫ 集光が弱く暗くなってきた。⑬ 東西に伸びた強く集光したコマから太陽方向の南東に短い尾が出ている。⑭ 強く集光したコマから南東に 3′ の尾が伸びている。⑮ 強く集光したコマから太く短いアンチテイルが伸びている。

※ 全ての光度等観測は、次を参照。
https://www.comet-web.net/~oaa-comet-ml/comet_mag_report.htm

※ 光度等の観測報告は、佐藤裕久宛て e-mail ： hirohisa-sato@hi-ho.ne.jp に送付ください。